

## 全国高等学校柔道選手権大会・女子団体試合における特殊なケースについて

全国高等学校柔道選手権大会。女子団体試合の代表戦において、以下の特殊なケースが考えられるので、その場合の処置を次のとおりとする。

1. 両チームが2名しか選手がいない状態で試合を行う場合、赤チームが先鋒と中堅、白チームが中堅と大将に選手を配置したケース

	先 鋒	中 堅	大 将
赤 チーム	(選手)	(選手)	
白 チーム		(選手)	(選手)

①中堅戦が「引き分け」の場合  
⇒先鋒戦と大将戦が不戦勝となるため、中堅戦が代表戦となる。

②中堅戦が「両者累積による反則負け」の場合  
⇒「引き分け対戦がない場合は、両者反則負けなどで勝敗がつかなかった対戦を代表戦とする」ので、中堅戦が代表戦となる。

③中堅戦が「両者直接的（ダイレクト）に反則負け」の場合  
⇒中堅の両者は以降の試合に出場できないため、先鋒戦または大将戦のどちらかを代表戦とする。  
したがって抽選した時点で、勝者チームが決定する。

【略図1】

	先 鋒	中 堅	大 将	勝 敗	
赤チーム	○	×	△	1	①代表戦「中堅」 ②代表戦「中堅」 ③「先鋒」か「大将」の抽選 *抽選した時点で勝者決定
勝敗	不戦勝	①引き分け ②累積反則負け ③直接反則負け	不戦勝		
白チーム	△	×	○	1	

2. 両チームが2名しか選手がいない場合で試合を行う場合、両チームとも中堅と大将に選手を配置したケースで、中堅戦は赤チームが「一本勝ち」、大将戦は赤チームの「反則負け」（白チームの「一本勝ち」）の場合

	先 鋒	中 堅	大 将
赤 チーム		(選手)	(選手)
白 チーム		(選手)	(選手)

⇒表題の場合、中堅戦または大将戦のどちらを代表戦とするか抽選で決める。

①中堅戦が代表戦となった場合⇒試合を行う。

②大将戦が代表戦となった場合

A) 「直接的反則負けの場合」 ⇒赤チームの選手は以降の試合に出場できないため、 <u>白チームの「不戦勝ち」となる。</u>	B) 「累積による反則負け」の場合 ⇒ <u>試合を行う。</u>
--	--------------------------------------

【略図2】

	先 鋒	中 堅	大 将	勝 敗	
赤チーム	×	○	△	1	*抽選を行う ①代表戦「中堅」⇒試合を行う。 ②代表戦「大将」⇒ A) (直接)：白の不戦勝ち。 B) (累積)：試合を行う。
勝敗	対戦なし	一本勝ち	A) 直接反則負け B) 累積反則負け		
白チーム	×	×	○	1	